



立志の教育



●コロナに負けない千倉中

運動会に変わる体育的行事を、生徒会本部役員と3年生を中心に話し合ってきました。令和2年度スポーツフェスティバル実施計画(案)は次のとおりです。

1 スローガン

「PRIDE OF CHIKURA」

新型コロナウイルスに負けない千倉中としての誇りを胸に、自ら創るスポーツフェスティバルを目指し、一人ひとりが意欲的に取り組むことで集団の団結を目指し、その素晴らしさを学級、学年、全校で感じたい、という気持ちがスローガンには込められています。

2 期 日 ○10月15日(木)

*雨天及び熱中症警戒アラートが発令された場合は順延します

3 実施方法 ○学年対抗

4 実行委員会

○実行委員長 清水 陽太さん

○副実行委員

山口 虎太郎さん 小久保 勇雅さん

小西 莉子さん 遠藤 陽向さん

栗原 果奈さん 田中 秀朋さん

柿原 梨乃さん

○学年リーダー

*男女各1名が今後決定されます。

5 種目

○学年選抜ルー ○全校男女別綱引き

○男女別学級対抗ルー

○学級対抗長縄 ○短距離レク走

○チェスト ○職員レース

6 得点

○個人種目 1位5点 2位3点 3位1点

○団体(3チーム)1位90点 2位60点 3位30点

○団体(6チーム)1位100点 2位80点 3位60点

4位40点 5位20点 6位10点

7 役割

○開会式、閉会式の運営は実行委員会

○当日の係は職員が分担して行う

●「一体感」

昨年2学期にもお願いしましたが、スポーツフェスティバル実施にあたり、「一体感」を生み出す努力をお願いします。「一体感」があるという時に共通しているのは、一つの目標に向かってみんなが力を合わせていること。そして、そのことが「心地よい」状態であること。



口で言うのは簡単ですが、自分の学級、学年、そして千倉中という集まりを考えると、色々な個性や価値観があつて「一体感」を生み出すことが難しいという人もいます。

例えば、昨年は運動会ができたのに「今年はつまらない」と不平不満を口にする人の多くは、自分の発言や態度が周りの人を萎縮させ、元気をなくさせてしまうことに気づきません。

反対に、新たな行事を創り出そうと頑張る人は、課題解決を人に求めず自分から努力します。笑顔で一生懸命頑張る姿は、周りの人を幸せにします。

スポーツフェスティバルへの準備を進めるに当たり、学級や学年内で積極的に会話し、相手の意見に耳を傾けながら、**自分が学級、学年のために何ができるか考え行動することで一体感が高まってくるはず**です。実行委員会を中心に新たな行事を創り上げていってください。

保護者様

スポーツフェスティバルでは、新型コロナウイルス感染及び感染拡大防止のため、ご来校はご遠慮していただきますが、文化祭に変わる合唱発表会や学期は実施できなかったフリー参観週間を下記のとおり計画しています。コロナウイルス感染症対策を確実にしながら、皆様がお子様の様子をご覧いただく機会と考えています。詳しい日程などは追って連絡します。

記

1 合唱発表会 10月30日(金) 午後

2 フリー参観週間(授業参観)

10月26日(月)～30日(金)

